目次

入試概要

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）抜粋 …… ２

各入試制度

外国人留学生入試 …… ４
海外帰国生徒入試 …… ６
社会人入試 …… ８
編入学試験 【第３年次・第２年次】 …… １０
編入学試験（社会人）【第３年次・第２年次】 …… １３

出願

出願時の注意事項 …… １６
特別入試 出願の流れ …… １７
出願方法 …… １８

受験

受験上の配慮申請 …… ２０
受験票 …… ２０
受験上の注意 …… ２１
試験会場 …… ２３

合格発表

合格発表 …… ２３
個人情報の取り扱い …… ２４

入学手続

入学手続 …… ２４
学費等納付金 …… ２５

その他

奨学金制度 …… ２７

綴じ込み書類

○ 修得（見込）単位数の事前確認申請書　※編入学試験 【第３年次・第２年次】志願者のみ提出
○ 入学志願票
○ 志望理由書
○ 保証書（兼保証人引受経緯書）　※外国人留学生入試のみ提出
○ 出願書類送付用用紙

※綴じ込み書類が不足しそうな場合は、あらかじめコピーをした上で使用してください。
※出願書類提出時は、裏表紙の「出願書類チェックリスト」を活用してください。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）抜粋

本学の各学科は、教育研究上の目的に則り、ディプロマ・ポリシー（DP）、カリキュラム・ポリシー（CP）及びアドミッション・ポリシー（AP）の３つのポリシーを策定しています。

○ディプロマ・ポリシー（DP）とは
学部学科が教育活動の成果として学生に保証する最低限の基本的な資質を記したもの、養成する人物像。
○カリキュラム・ポリシー（CP）とは
ディプロマ・ポリシーを保証する体系性と整合性が担保されたカリキュラムであり、教育の実施に関する基本的な方針。
○アドミッション・ポリシー（AP）とは
ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに沿った学生募集の方針と入学者選抜の方法。

本学は、各学部学科の３つのポリシーをホームページ（https:／／www.ngu.jp／）上で公表しています。

■経済学科

求める学生像

経済学部の教育理念は、建学の精神である「敬神愛人」を基盤にしながら、経済の理論と実際を学び、社会で起きているさまざまな現象を読み解く力を涵養し、地域社会やビジネスに貢献できる国際感覚豊かな経済人を育成することである。
そのため、経済学部は、上記の教育理念に共鳴する学生を求め、具体的には、以下のような学生を広く受け入れる。
１）経済社会に興味をもつ者
２）経済学に関する専門知識および幅広い教養の修得に積極的である者
３）主体的に学習して社会に貢献しようとする熱意ある者

入学時までに身につけるべき知識、能力など

１）高等学校の教科に関する基礎的・基本的な知識・技能
２）基礎的・基本的な知識・技能に基づき、経済社会に関する自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力
３）教科の学習にとどまらず、経済社会に関する多様な学習や活動を経験することによる、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

■現代社会学科

求める学生像

現代社会学部では、建学の精神「敬神愛人」のもと、この学科の教育目標を理解し、それに向かって意欲的に学び、かつ積極的に行動する人、具体的には、以下のような学生を広く受け入れます。
１） 安定と成熟のなかにありながら複雑化・多様化が進み、その持続可能性を問われ大きな転換に向かっている現代社会に広く関心をもっている学生
２）現代社会が求める幅広い基礎的教養と現代社会がもつさまざまな側面を洞察し、的確な判断ができる専門的知識を合わせてバランスよく身につけたいと望んでいる学生
３）現代社会を生き抜くために必要な課題発見・問題解決型能力と積極的な行動力を身につけたいと考えている学生
４）獲得した知識や能力を生かして社会や地域に貢献しようと志し、社会に新たな価値を創造して次代の社会を切り拓こうとする学生

入学時までに身につけるべき知識、能力など

１）高等学校の教科において、現代社会を学ぶための基礎として必要となる基本的な知識や技能
２）基礎的な知識や技能にもとづき、現代社会に関する自分の考えをまとめ、他者に伝えるために必要な思考力・判断力・表現力
３）現代社会に関わるさまざまな学修や活動の場と機会において、主体性をもって多様な人びとと協働して学ぶ態度

■商学科

求める学生像

商学科では、将来、ビジネスの現場で活躍し、社会経済の健全な発展に寄与することを希求する者、具体的な下記の要件を備えた者を入学者として受け入れの対象とする。
１）建学の精神に沿う豊かな人間性と誠実さをもち、社会の役に立つことを実行しようとする高い志があること
２）現実の経済および企業経営の実践に対する探究心が旺盛で、国際的視野に富み、進んで真理を探究する意欲と能力があること
３）問題解決能力を身につけさせる本学部教育方針のもとで、学習に必要な基礎的知識・論理的思考力・コミュニケーション能力を備えていること
４）本学部で修得した専門的知識および実践的問題解決能力を、国際社会および地域社会の将来に役立てようという強い意志をもつこと

入学時までに身につけるべき知識、能力など

・社会関連科目を履修し、経済および企業経営に関する基礎知識を習得していることが望まれる。
・情報関連科目を履修し、ICT の経済・経営への影響を理解していることが望まれる。
・国語などの学習によって、筋道の立った文章が書けることが望まれる。

■データ経営学科

データ経営学科は、企業活動における様々な取組に関心を持ち、それらについてデータ・情報を活用して産業及び企業の革新に寄与すること、広く社会の発展に貢献することを希求する学生を求める。具体的には、以下の「求める学生像」に示した者を、アドミッション・ポリシーに基づき広く受け入れる。

求める学生像

１） 本学の建学の精神に共感し、その建学の精神に沿う豊かな人間性と誠実さを持ち、社会の役に立つことを実行しようとする高い志を持つ者
２） 現実の経済及び企業経営の実践に対する探究心が旺盛で、進んで真理を追究する意欲と能力がある者
３） 情報が多様化する社会に興味を持ち、情報を収集・分析・可視化する知識やスキルを修得して、そこから産業及び企業、社会の革新に寄与する思考を身につける意欲がある者
４） 課題解決に向けた、必要な基礎的知識・論理的思考力・コミュニケーション能力を備える意欲がある者

入学時までに身につけるべき知識、能力など

1） 高等学校の教科に関する基礎的・基本的な知識・技能
２） 基礎的・基本的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力
３） 教科の学習にとどまらず、学校内外の多様な学習や活動を経験することによる、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

■法学科 ----------

本学部は、以下の実現に向けて逞しく行動していこうとする学生を求めています。

求める学生像

1）名古屋学院大学の建学の精神を尊重し、本学部の教育目標に共感する者
2）法律学を学ぶことに強い意欲をもつ者
3）法律学を通して社会の発展に貢献しようとする高い志のある者

入学時までに身につけるべき知識、能力など

1）高等学校の教科に関する基礎的・基本的な知識・技能
2）基礎的・基本的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力
3）教科の学習にとどまらず、大学内外の多様な学習や活動を経験することによって得られる主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度

■英米語学科----------

求める学生像

1）英語をはじめとする外国語運用能力の向上を自主的にめざす者
2）外国の社会・文化・歴史などに強い関心と理解を持つ者
3）学修した英語をはじめとする運用能力を大いに活用して、国際ビジネス関係、観光業や航空業などに就職したい、また英語教育に携わりたい、海外で日本語教員として活躍したいなど、自分の夢に向かって確実に進んでいく強い意志と向上心をもった者

入学時までに身につけるべき知識、能力など

1）高等学校の英語をはじめとする教科に関する基礎的・基本的な知識・技能
2）基礎的・基本的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力
3）教科の学習にとどまらず、学校内外の多様な学習や活動を経験することによる、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

■国際文化学科（グローバル文化専攻／国際協力・共生専攻／国際日本学専攻） ----------

求める学生像

国際文化学部では、国際的視野をもって自立した将来設計を描くことを希求する者、具体的には下記の要件を備えたものを入学者として受け入れの対象とする。

1）グローバル時代における価値の共有化の中で、地域固有の文化に目を向け、地域の言語・文化・社会・経済などに多様な視点で関心をもつ者
2）実践的ツールとしての外国語運用能力を高める意志の強固な者
3）現実社会から実践的に課題を掘り起こし、その解決のための方策を考え行動する者
4）具体的な将来目標として、国際的ビジネスパーソン、国際的視野をもって観光・流通・交通などの業をめざす者、海外で日本を紹介し、また日本語・日本文化の指導者として活躍することを希望している者、国際協力・国際支援に関わるような活動に積極的に参画しようと考える者など

入学時までに身につけるべき知識、能力など

1）高等学校の教科に関する基礎的・基本的な知識・技能
2）基礎的・基本的な知識・技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力
3）教科の学習にとどまらず、学校内外の多様な学習や活動を経験することによる、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度

■スポーツ健康学科----------

スポーツ健康学科では、スポーツの実践力の向上や、スポーツを切り口とした健康増進に対する意欲はもとより、スポーツ科学や健康科学に関する広範な知見を学び、スポーツや体育の指導者に必要な知識、技術および能力を修得することについて強い関心を持つ学生を優先して迎え入れています。具体的には卒業後の進路として、中学校や高等学校の保健体育教諭、スポーツクラブなどの指導者、その他の職域あるいは地域において積極的にスポーツ活動の振興や健康行動獲得の推進に貢献する人物像を想定しています。

■理学療法学科----------

医療の専門的職業人を養成する本学部では、すべての教育課程が「人間とは何か」「よりよく生きるとはどういうことか」という問いかけとその解答を求める行動に集約される。そのためにはさまざまな領域の学問に関心をもち、現代社会が抱える課題に立ち向かおうとする気概を強く育てることが求められる。自己の生涯目標を明確にし、他者の生活の安定と健康の維持を常に意識することができる人間となることは、専門分野の知識と先端的技術の飽くなき追求によって達成できる。同時に、深みのある人間となるためには、広い教養と地域・個人に固有の文化への理解が必要である。それらを統合的に身につけ、積極的に行動できるようなプロフェッションをめざして意識的に学修に励む学生を受け入れる

求める学生像

以下の要件を備えた学生を求めている。

1）建学の精神を尊重し、他者へのいたわりの精神を備えている者
2）リハビリテーション学部の教育目標に共感し、学業の修得に強い意欲をもつ者
3）理学療法士として社会や地域の医療、健康、福祉に貢献しようとする高い志のある者

入学時までに身につけるべき知識、能力など

1）入学時までに学んだ教科や社会に関する基礎的、基本的な知識と技能
2）基礎的、基本的な知識と技能に基づき、自分の考えをまとめ、他者に伝えるための思考力・判断力・表現力
3）主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度

外国人留学生入試

１．出願資格

次の（１）～（４）のすべてに該当する者

（１）外国籍を有し、外国において学校教育における１２年の課程を修了した者、もしくはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者、または本学が高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

（２）日本語運用能力について以下のいずれかを満たす者

①独立行政法人日本学生支援機構が実施する２０２５年度または２０２６年度「日本留学試験（日本語）」を受験し、２５０点以上（記述を含む）得点した者

②公益財団法人日本国際教育支援協会および国際交流基金が実施する「日本語能力試験」を受験し、Ｎ１に合格した者

（３）「出入国管理及び難民認定法」において、本学入学に支障のない在留資格「留学」を有する者、または本学入学により有することとなる者（ただし、「永住者」または「特別永住者」を除く）

（４）学費支弁能力を有し、日本国内に確実な身元保証人のある者

■各試験に関する問い合わせ先（試験実施団体のホームページを参照してください。）

試験名	問い合わせ先	
日本留学試験	日本留学試験受付センター	https://www.jasso.go.jp/ryugaku/eju/index.html
日本語能力試験	日本語能力試験受付センター	https://www.jlpt.jp/contact/index.html

２．募集学部学科、募集人員

学部	学科／専攻	募集人員
経済学部	経済学科	若干名
現代社会学部	現代社会学科	
商学部	商学科	
経営学部	データ経営学科	
法学部	法学科	
外国語学部	英米語学科	
国際文化学部	国際文化学科 （グローバル文化専攻） （国際協力・共生専攻） （国際日本学専攻）	
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	

３．専願/併願可区分

他大学との併願が可能な入試です。

４．入試日程等

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
２０２６年 １１月３０日（月） ～ １２月４日（金） 消印有効	２０２６年 １２月１９日（土）	２０２６年 １２月２４日（木）	［１次手続］ ２０２７年 １月１５日（金） ［２次手続］ ２０２７年 ２月２５日（木）

５．試験会場

本学　名古屋キャンパスしろとり

６．選考方法

書類審査、小論文、英語（英米語学科、国際文化学科３専攻のみ）および面接の総合評価
※面接では、志望理由書の内容に基づく質疑応答を行います。

７．試験時間割

学科	試験内容	試験時間
経済学科、現代社会学科、 商学科、データ経営学科、法学科、 スポーツ健康学科	小論文	１０：００ ～ １１：００（６０分）
	面接	１１：１０ ～ 順次
英米語学科、国際文化学科３専攻	小論文	１０：００ ～ １１：００（６０分）
	英語	１１：３０ ～ １２：３０（６０分）
	面接	１２：４０ ～ 順次

※試験開始２０分前までに試験室に入室してください。
※志願状況により、昼休憩を設定する場合があります。

８．出願書類

出願書類	注意事項
（１）入学志願票	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
（２）志望理由書	綴じ込みまたは本学ホームページに掲載の本学所定の用紙を使用し、４００字以内、横書きにて記述してください。内容は志望学部・学科／専攻のアドミッション・ポリシーを踏まえ、大学入学後の学び計画について記述してください。
（３）外国の最終出身学校の卒業証書 **（注１）（注２）**	原本を提出してください。書類は試験当日に返却する予定ですが、早急に返却を希望する場合は入学センターに事前に申し出ください。
（４）外国の最終出身学校の成績証明書 **（注１）（注２）**	在籍した全学年の成績が記載された原本を提出してください。書類は試験当日に返却する予定ですが、早急に返却を希望する場合は入学センターに事前に申し出ください。
（５）住民票	在留資格（留学）、在留期間が記入されているもので、在留期間が試験日まであるものを提出してください。日本国内の市区町村の役所に発行を申請してください。
（６）資格関連証明書	出願資格で定めた年度の「日本留学試験（日本語）」の受験票（コピー可）、または「日本語能力試験」認定結果および成績に関する証明書を提出してください。
（７）保証書 （兼保証人引受経緯書）	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
（８）第二保証人に関する書類	保証書（兼保証人引受経緯書）に記入した第二保証人（国内在住者）について、以下の書類を提出してください。 ○ 第二保証人が自営業者の場合 ： 登記簿謄本のコピーと所得証明書 ○ 第二保証人が自営業者以外の場合 ： 在職証明書と源泉徴収票

※すべての書類は、黒のボールペン（フリクション不可）で記入してください。
※氏名の変更により「出願資格を証明する書類」と「出願時の氏名」が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの）を提出してください。
（注１）日本語学校の卒業証明書は無効です。
（注２）日本語・英語以外で記載されている場合は、日本語・英語の訳文および翻訳証明（出身学校、公的機関、翻訳機関等で証明をうけたもの）を提出してください。

海外帰国生徒入試

１．出願資格

日本国籍を有し、外国における学校教育を受け、２０２７年４月１日の時点で満１８歳以上の者で、次の（１）～（４）のいずれかに該当する者（ただし、日本語による講義を理解できる程度の能力を有すること）

（１）外国の高等学校に２年以上在学し、２０２７年３月までに、日本国内外を問わず、通常の課程による１２年の学校教育を修了見込みの者または修了して２年以下の者

（２）日本の高等学校または中等教育学校に在籍し、２０２７年３月卒業見込みの者で、次のいずれかに該当する者

①中学校・高等学校または中等教育学校を通じて２年以上継続して外国で教育を受け、帰国後の在籍期間が２年以下の者

②通算６年以上または継続４年以上外国で教育を受け、帰国後の在籍期間が３年以下の者

（３）国際バカロレア資格、およびバカロレア資格（フランス共和国）を有する者

（４）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者

２．募集学部学科、募集人員

学部	学科／専攻	募集人員
経済学部	経済学科	若干名
現代社会学部	現代社会学科	
商学部	商学科	
経営学部	データ経営学科	
法学部	法学科	
外国語学部	英米語学科	
国際文化学部	国際文化学科 （グローバル文化専攻） （国際協力・共生専攻） （国際日本学専攻）	
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	

３．専願/併願可区分

他大学との併願が可能な入試です。

４．入試日程等

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
２０２６年 １１月３０日（月） ～ １２月４日（金） 消印有効	２０２６年 １２月１９日（土）	２０２６年 １２月２４日（木）	［１次手続］ ２０２７年 １月１５日（金） ［２次手続］ ２０２７年 ２月２５日（木）

５．試験会場

本学　名古屋キャンパスしろとり

６．選考方法

書類審査、小論文、英語および面接の総合評価

※面接では、志望理由書の内容に基づく質疑応答を行います。

７．試験時間割

試験内容	試験時間
小論文	１０：００ ～ １１：００ （６０分）
英語	１１：３０ ～ １２：３０ （６０分）
面接	１２：４０ ～ 順次

※試験開始２０分前の９：４０までに試験室に入室してください。
※志願状況により、昼休憩を設定する場合があります。

８．出願書類

出願書類	注意事項
（１）入学志願票	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
（２）志望理由書	綴じ込みまたは本学ホームページに掲載の本学所定の用紙を使用し、４００字以内、横書きにて記述してください。内容は志望学部・学科／専攻のアドミッション・ポリシーを踏まえ、大学入学後の学び計画について記述してください。
（３）成績証明書 **（注１）**	外国の中等教育学校に在学した全期間の成績証明書の原本を提出してください。
（４）最終出身学校の卒業（見込）証明書 **（注１）**	最終出身学校の卒業証明書もしくは卒業見込証明書の原本を提出してください。 ※日本の高等学校を卒業（見込）の場合、調査書を提出してください。
（５）資格試験・統一試験等の結果に関する証明書類	国際バカロレア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、アビトゥア資格取得者は、その取得証明書のコピーおよび最終試験の成績証明書を提出してください。

※すべての書類は、黒のボールペン（フリクション不可）で記入してください。
※氏名の変更により「出願資格を証明する書類」と「出願時の氏名」が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの）を提出してください。
（注１）日本語・英語以外で記載されている場合は、日本語・英語の訳文および翻訳証明（出身学校、公的機関、翻訳機関等で証明をうけたもの）を提出してください。

社会人入試

１．出願資格

日本の高等学校を卒業した者、またはこれに準ずる者で、２０２７年４月１日に満２４歳に達し、次の（１）～（６）のいずれかに該当する者

（１）高等学校を卒業した者、または２０２７年３月卒業見込の者で、６年以上勤務した経験を有する者

（２）通常の課程による１２年の学校教育を修了した者、または２０２７年３月修了見込みの者で、６年以上勤務した経験を有する者

（３）学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または２０２７年３月３１日までにこれに該当する見込みの者で、６年以上勤務した経験を有する者

①外国において学校教育における１２年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者

②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有する者として認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

③専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

④文部科学大臣の指定した者

⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

（４）短期大学または高等専門学校を卒業した者、または２０２７年３月卒業見込の者で、４年以上勤務した経験を有する者

（５）専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で、かつ、総授業時数が１，７００時間以上であるものに限る。）を修了した者、または修了見込みの者（ただし、学校教育法第 90 条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）で、４年以上勤務した経験を有する者

（６）大学を卒業した者、または２０２７年３月卒業見込の者で、２年以上勤務した経験を有する者

※勤務期間には家事等の期間も含む。

※上記（４）～（６）に該当する方は編入学試験（社会人）の出願資格もあります。

２．募集学部学科、募集人員

学部	学科／専攻	募集人員
経済学部	経済学科	若干名
現代社会学部	現代社会学科	
商学部	商学科	
経営学部	データ経営学科	
法学部	法学科	
外国語学部	英米語学科	
国際文化学部	国際文化学科 （グローバル文化専攻） （国際協力・共生専攻） （国際日本学専攻）	
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科	
リハビリテーション学部	理学療法学科	

３．専願/併願可区分

他大学との併願が可能な入試です。

４．入試日程等

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
２０２６年 １１月３０日（月） ～ １２月４日（金） 消印有効	２０２６年 １２月１９日（土）	２０２６年 １２月２４日（木）	［１次手続］ ２０２７年 １月１５日（金） ［２次手続］ ２０２７年 ２月２５日（木）

５．試験会場

本学　名古屋キャンパスしろとり

６．選考方法

書類審査、小論文、英語（英米語学科、国際文化学科３専攻のみ）および面接の総合評価
※面接では、志望理由書の内容に基づく質疑応答を行います。

７．試験時間割

学科	試験内容	試験時間
経済学科、現代社会学科、商学科 データ経営学科、法学科 スポーツ健康学科、理学療法学科	小論文	１０：００ ～ １１：００ （６０分）
	面接	１１：１５ ～ 順次
英米語学科、国際文化学科３専攻	小論文	１０：００ ～ １１：００ （６０分）
	英語	１１：３０ ～ １２：３０ （６０分）
	面接	１２：４０ ～ 順次

※試験開始２０分前の９：４０までに試験室に入室してください。
※志願状況により、昼休憩を設定する場合があります。

８．出願書類

出願書類	注意事項
（１）入学志願票	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
（２）志望理由書	綴じ込みまたは本学ホームページに掲載の本学所定の用紙を使用し、４００字以内、横書きにて記述してください。内容は志望学部・学科／専攻のアドミッション・ポリシーを踏まえ、大学入学後の学び計画について記述してください。
（３）成績証明書・調査書	最終出身学校のものを提出。最終出身学校が大学・短期大学の者は「成績証明書」。高等学校の者は「調査書」（調査書の発行が不可能な場合は卒業証明書のみで結構です）。高等学校卒業程度認定試験を受験された方は、「合格成績証明書」を提出してください。
（４）卒業証明書	最終出身学校の卒業証明書を提出してください。

※すべての書類は、黒のボールペン（フリクション不可）で記入してください。
※氏名の変更により「出願資格を証明する書類」と「出願時の氏名」が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの）を提出してください。

編入学試験　【第３年次・第２年次】

１．出願資格

【第３年次編入学】※

修得（見込）単位の事前確認を受け、次の（１）～（６）のいずれかに該当する者（日本の教育機関に限る）

（１）大学を卒業した者または卒業見込みの者

（２）大学において２年以上（休学期間を除く。）在学し、６２単位以上修得した者（見込みの者を含む。）

（３）短期大学を卒業した者または卒業見込みの者

（４）高等専門学校を卒業した者または卒業見込みの者

（５）専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で、かつ、総授業時数が１，７００時間以上であるものに限る。）を修了した者または修了見込みの者（ただし、学校教育法第９０条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

（６）高等学校の専攻科の課程（修業年限が２年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者または修了見込みの者（ただし、学校教育法第９０条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

【第２年次編入学】※

修得（見込）単位の事前確認を受け、次の（１）、（２）のいずれかに該当する者

（１）第３年次編入学の出願資格を満たす者

（２）日本の大学に１年以上（休学期間を除く。)在学し、３０単位以上修得した者（見込みの者を含む。）

※ 出願資格に該当する単位修得見込みの者が出願資格に定める単位数を修得できなかった場合、入学許可を取り消します。

２．修得（見込）単位数の事前確認

編入学試験【第３年次・第２年次】は出願前に在籍または卒業した学校で修得した単位のうち、入学後に本学で認定可能単位数の事前確認を必須としています。事前確認は書類のみで行い、**検定料は徴収しません**。事前確認を受けた者が編入学試験【第３年次・第２年次】に出願できます。

（１）事前確認の申請方法

事前確認申請期間中に、以下の①～④の書類を入学センター宛に送付してください。書類の送付は本要項綴じ込みの出願書類送付用用紙（またはコピー）を角２封筒に貼付し、「速達」簡易書留で送付してください。

事前確認書類	注意事項
①修得（見込）単位数の事前確認申請書	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
②講義概要（シラバス）	必ず修得済科目および履修中科目を指定（余白へ記入、付箋を貼付等）してください。なお、未提出者は認定不可となります。
③成績証明書	卒業・修了者、在学生ともに、出願前３ヵ月以内に発行されたもので、出身学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
④単位修得見込証明書	現在の履修科目と修得単位数が確認できるものを提出してください。 ※成績証明書の中に現在の履修科目と修得単位数を含む場合は、提出の必要はありません。

●提出書類に不備がある場合は受け付けできません。また、受理した提出書類は返還いたしません。

●第３年次編入学試験の出願資格を満たす場合においても、単位の修得状況によっては、第２年次編入学試験の対象となる場合があります。

●志望する学科と異なる系統を専攻している場合は、振替可能単位数が少なくなる場合があります。

（２）事前確認申請期間

２０２６年１０月２６日（月）～１０月３０日（金）**必着**

※必要に応じて履修された科目の授業内容等に関して電話確認する場合があります。

（３）事前確認結果

本人（「修得（見込）単位数の事前確認申請書」に記載の住所）に郵送で通知します。

※事前確認における認定見込単位数は、履修中の科目も含みます。したがって、最終修得単位の状況により、本学入学後に認定される単位数が変更となることがありますので注意してください。

３．修得（見込）単位の認定について

入試区分	単位認定方法および認定上限など
編入学試験 【第３年次】	経済／現代社会／法／英米語／国際文化／スポーツ健康学科 前教育機関で修得した単位の換算認定の上限については、６２単位とする。また、認定方法については講義概要（シラバス）および単位修得証明書類に基づき、原則として読み替えによる認定とする。
編入学試験 【第２年次】	経済／現代社会／商／データ経営／法／英米語／国際文化／スポーツ健康学科 前教育機関で修得した単位の換算認定の上限については、３２単位とする。また、認定方法については講義概要（シラバス）および単位修得証明書類に基づき、原則として読み替えによる認定とする。

４．募集学部学科、募集人員

学部	学科	募集人員	
		第２年次	第３年次
経済学部	経済学科	若干名	若干名
現代社会学部	現代社会学科		
※商学部	商学科		対象外
※経営学部	データ経営学科		
法学部	法学科		若干名
外国語学部	英米語学科		
国際文化学部	国際文化学科 （グローバル文化専攻） （国際協力・共生専攻） （国際日本学専攻）		
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科		

※商学部と経営学部は２年次編入のみ対象です。

※修得（見込）単位の認定結果により、入学年次が２年次となる場合があります。

５．専願/併願可区分

他大学との併願が可能な入試です。

６．入試日程等

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
２０２６年 １１月３０日（月） ～ １２月４日（金） 消印有効	２０２６年 １２月１９日（土）	２０２６年 １２月２４日（木）	［１次手続］ ２０２７年 １月１５日（金） ［２次手続］ ２０２７年 ２月２５日（木）

７．試験会場

本学　名古屋キャンパスしろとり

８．選考方法

書類審査、小論文、英語および面接の総合評価
※面接では、志望理由書の内容に基づく質疑応答を行います。

９．試験時間割

試験内容	試験時間
小論文	１０：００ ～ １１：００ （６０分）
英語	１１：３０ ～ １２：３０ （６０分）
面接	１２：４０ ～ 順次

※試験開始２０分前の９：４０までに試験室に入室してください。
※志願状況により、昼休憩を設定する場合があります。

１０．出願書類

出願書類	注意事項
（１）入学志願票	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
（２）志望理由書	綴じ込みまたは本学ホームページに掲載の本学所定の用紙を使用し、４００字以内、横書きにて記述してください。内容は志望学部・学科のアドミッション・ポリシーを踏まえ、大学入学後の学び計画について記述してください。
（３）卒業・修了(見込)証明書	卒業・修了者は「卒業証明書」または「修了証明書」を提出（厳封されたもの）してください。在学生は「卒業見込証明書」または「修了見込証明書」または「在学証明書」を提出（厳封されたもの）してください。

※すべての書類は、黒のボールペン（フリクション不可）で記入してください。
※氏名の変更により「出願資格を証明する書類」と「出願時の氏名」が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの）を提出してください。

１１．出願に際しての注意事項

（１）原則、２年間で教職課程の資格取得はできません。また、編入学後の中長期留学についても原則対象外となります。詳細は入学センターまでお問合せください。

（２）修得科目が本学の各学科の科目と著しく異なる場合は読み替えが困難です。そのため、入学後は相当数の科目の履修が必要となり、なおかつ履修登録単位数の上限設定もあるため、卒業までに標準修業年限以上の年数を要する可能性もあります。入学後の履修等について、不明な点がある場合は事前に入学センターまでお問合せください。

編入学試験（社会人）　【第３年次・第２年次】

１．出願資格

【第３年次編入学】※

修得（見込）単位の事前確認を受け、次の（１）、（２）のいずれかに該当し、２０２７年４月１日に満２４歳に達する者（日本の教育機関に限る）

（１）次の①～⑥のいずれかに該当し、４年以上勤務した経験を有する者

①２０２７年３月までに大学において２年以上（休学期間を除く。）在学し、６２単位以上修得した者

②大学において２年以上（休学期間を除く。）在学見込みで、６２単位以上修得見込みの者

③短期大学を卒業した者、または２０２７年３月卒業見込みの者

④高等専門学校を卒業した者、または２０２７年３月卒業見込みの者

⑤専修学校の専門課程（修業年限が２年以上で、かつ、総授業時数が１，７００時間以上であるものに限る。）を修了した者、または修了見込みの者（ただし、学校教育法第９０条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

⑥高等学校の専攻科の課程（修業年限が２年以上であること、その他の文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。）を修了した者、または修了見込みの者（ただし、学校教育法第９０条第１項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）

（２）大学を卒業した者、または２０２７年３月卒業見込の者で２年以上勤務した経験を有す者

【第２年次編入学】※

修得（見込）単位の事前確認を受け、次の（１）、（２）のいずれかに該当し、２０２７年４月１日に満２４歳に達する者

（１）第３年次編入学の出願資格を満たす者

（２）日本の大学に１年以上（休学期間を除く。）在学し、３０単位以上修得した者（見込みの者を含む。）で、５年以上勤務した経験を有する者

※ 勤務期間には家事等の期間も含む。

※ 出願資格に該当する単位修得見込みの者が出願資格に定める単位数を修得できなかった場合、入学許可を取り消します。

２．修得（見込）単位数の事前確認

出願前に在籍または卒業した学校で修得した単位のち、入学後に本学で認定可能単位数の事前確認を必須としています。事前確認は書類のみで行い、**検定料は徴収しません**。事前確認を受けた者が編入学試験（社会人）【第３年次・第２年次】に出願できます。

（１）事前確認の申請方法

事前確認申請期間中に、以下の①～④の書類を入学センター宛に送付してください。書類の送付は本要項綴じ込みの出願書類送付用用紙（またはコピー）を角２封筒に貼付し、「速達」簡易書留で送付してください。

事前確認書類	注意事項
①修得（見込）単位数の事前確認申請書	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
②講義概要（シラバス）	必ず修得済科目および履修中科目を指定（余白へ記入、付箋を貼付等）してください。 なお、未提出者は認定不可となります。
③成績証明書	卒業・修了者、在学生ともに、出願前３ヵ月以内に発行されたもので、出身学校長が証明し、厳封したものを提出してください。
④単位修得見込証明書	現在の履修科目と修得単位数が確認できるものを提出してください。 ※成績証明書の中に現在の履修科目と修得単位数を含む場合は、提出の必要はありません。

●提出書類に不備がある場合は受け付けできません。また、受理した提出書類は返還いたしません。
●第３年次編入学試験の出願資格を満たす場合においても、単位の修得状況によっては、第２年次編入学試験の対象となる場合があります。
●志望する学科と異なる系統を専攻している場合は、振替可能単位数が少なくなる場合があります。

（２）事前確認申請期間
２０２６年１０月２６日（月）～１０月３０日（金）必着
※必要に応じて履修された科目の授業内容等に関して電話確認する場合があります。

（３）事前確認結果
本人（「修得（見込）単位数の事前確認申請書」に記載の住所）に郵送で通知します。
※事前確認における認定見込単位数は、履修中の科目も含みます。したがって、最終修得単位の状況により、本学入学後に認定される単位数が変更となることがありますので注意してください。

３．修得（見込）単位の認定について

入試区分	単位認定方法および認定上限など
編入学試験 【第３年次】	経済／現代社会／法／英米語／国際文化／スポーツ健康学科
	前教育機関で修得した単位の換算認定の上限については、６２単位とする。また、認定方法については講義概要（シラバス）および単位修得証明書類に基づき、原則として読み替えによる認定とする。
編入学試験 【第２年次】	経済／現代社会／商／データ経営／法／英米語／国際文化／スポーツ健康学科
	前教育機関で修得した単位の換算認定の上限については、３２単位とする。また、認定方法については講義概要（シラバス）および単位修得証明書類に基づき、原則として読み替えによる認定とする。

４．募集学部学科、募集人員

学部	学科	募集人員	
		第２年次	第３年次
経済学部	経済学科	若干名	若干名
現代社会学部	現代社会学科		
※商学部	商学科		対象外
※経営学部	データ経営学科		
法学部	法学科		若干名
外国語学部	英米語学科		
国際文化学部	国際文化学科 （グローバル文化専攻） （国際協力・共生専攻） （国際日本学専攻）		
スポーツ健康学部	スポーツ健康学科		

※商学部と経営学部は２年次編入のみ対象です。
※修得（見込）単位の認定結果により、入学年次が２年次となる場合があります。

５．専願/併願可区分

他大学との併願が可能な入試です。

６．入試日程等

出願期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
２０２６年 １１月３０日（月） ～ １２月４日（金） 消印有効	２０２６年 １２月１９日（土）	２０２６年 １２月２４日（木）	［１次手続］ ２０２７年 １月１５日（金） ［２次手続］ ２０２７年 ２月２５日（木）

７．会場

本学　名古屋キャンパスしろとり

８．選考方法

書類審査、小論文、英語および面接の総合評価

※面接では、志望理由書の内容に基づく質疑応答を行います。資料の持ち込みはできません。

９．試験時間割

試験内容	試験時間
小論文	１０：００ ～ １１：００ （６０分）
英語	１１：３０ ～ １２：３０ （６０分）
面接	１２：４０ ～ 順次

※試験開始２０分前の９：４０までに試験室に入室してください。

※志願状況により、昼休憩を設定する場合があります。

１０．出願書類

出願書類	注意事項
（１）入学志願票	綴じ込みの本学所定の用紙に記入してください。
（２）志望理由書	綴じ込みまたは本学ホームページに掲載の本学所定の用紙を使用し、４００字以内、横書きにて記述してください。内容は志望学部・学科のアドミッション・ポリシーを踏まえ、大学入学後の学び計画について記述してください。
（３）卒業・修了(見込)証明書	卒業・修了者は「卒業証明書」または「修了証明書」を提出（厳封されたもの）してください。在学生は「卒業見込証明書」または「修了見込証明書」または「在学証明書」を提出（厳封されたもの）してください。

※すべての書類は、黒のボールペン（フリクション不可）で記入してください。

※氏名の変更により「出願資格を証明する書類」と「出願時の氏名」が同一でない場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの）を提出してください。

１１．出願に際しての注意事項

（１）原則、２年間で教職課程の資格取得はできません。また、編入学後の中長期留学についても原則対象外となります。

（２）修得科目が本学の各学科の科目と著しく異なる場合は読み替えが困難です。そのため、入学後は相当数の科目の履修が必要となり、なおかつ履修登録単位数の上限設定もあるため、卒業までに標準修業年限以上の年数を要する可能性もあります。入学後の履修等について、不明な点がある場合は事前に入学センターまでお問合せください。

出願時の注意事項

出願は、出願期間内に「入学検定料の支払い」「出願書類の提出」を行い、本学で受理されて完了となります。期限に注意し、余裕をもって手続をしてください。

① 出願書類の提出は、本要項に同封の「出願書類送付用用紙」を角２封筒に貼り付け、出願書類を同封し、速達「簡易書留」にて郵送してください。郵送期限は、１２月４日（金）消印有効です。
※編入学試験については、事前確認が必要です。
②出願書類の提出は原則として郵送とします。
③出願書類中、一つでも不足または不備がある場合は受付できませんので、書類内容等をよく確認し、記入漏れ、書類不備が無いよう注意してください。
④受理した出願書類は、いかなる理由があっても返還しません。

入学検定料（検定料の支払いにはマイページの登録が必要です）

１．入学検定料

入試区分	入学検定料
外国人留学生入試 海外帰国生徒入試 社会人入試 編入学試験【第３年次・第２年次】 編入学試験（社会人）【第３年次・第２年次】	３５，０００円

２．入学検定料の支払い方法

P17をご確認ください。一旦振り込んだ入学検定料および出願書類等はいかなる事由があっても一切返還しませんので、内容を十分に確認のうえ、支払いをしてください。

３．支払い期限

インターネット出願登録後、翌日の２３：５９までにお支払いください。**出願期間最終日は当日の２３：５９まで**となりますので、余裕を持って手続をしてください。

特別入試（外国人留学生入試、海外帰国生徒入試、社会人入試、編入学試験）出願の流れ

Step1 マイページの登録を行います。

下記URLまたは名古屋学院大学受験生サイトにアクセス、
入試情報「ネット出願について」ページの「インターネット出願」をクリック、
ガイダンス（出願の手引）確認後、マイページログイン画面より登録を行う。
https://www.ngu.jp/admissions/admission/syutugan/

Step2 基本情報の登録と出願登録を行います。

マイページ画面の「STEP2基本情報の登録と確認」より、個人情報の登録と
証明写真の登録を行ってください。登録完了後、「STEP3出願登録」に進み、
⇒【紙出願用検定料支払登録】特別入試※ネット出願ではありません。
をクリック。次ページに進み、⇒（出願する）入試区分
⇒（志望学科選択内）紙出願用検定料支払登録を選択。
個人情報、入力内容の確認を行った後、お支払い方法確認ページを確認後、
出願登録完了画面「1. 検定料のお支払い」から検定料のお支払いサイトへを
クリック、決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します。

Step3 検定料の支払い方法を選択します。



- クレジットカード
  VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club
- ネットバンキング
  主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。
  ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

Step4 お支払い情報を確認します。

- コンビニ
  コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。

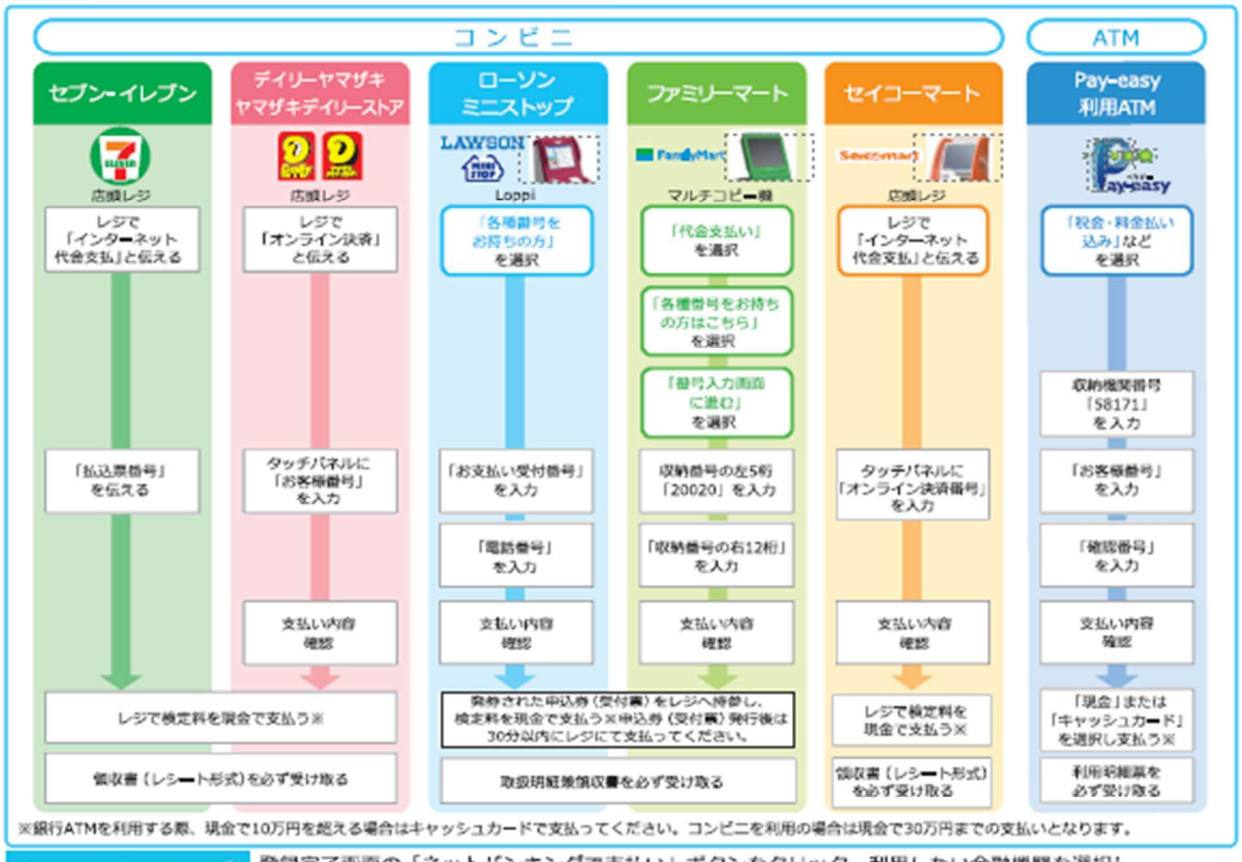


- ATM（ペイジー）
  画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。



Step5 選択した支払い方法で検定料を支払います。

Step4で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ（レジ、設置端末）・銀行
ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。



※銀行ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

ネットバンキング 登録完了画面の「ネットバンキングで支払い」ボタンをクリック。利用したい金融機関を選択し、ネットバンキングサイトから検定料を支払ってください。 ※事前に各銀行の利用手続きが必要です。

支払い方法に関わらず、入学検定料の他に、支払手数料が別途990円必要です。

出願方法①　マイページの登録

1 アカウント作成

1 下記URLまたはQRコードより名古屋学院大学受験生サイトにアクセスし、「インターネット出願」をクリック

https://www.ngu.jp/admissions/admission/syutugan/

2 ガイダンス（出願の手引き）が表示されますので、内容を確認し、画面の上部にある「マイページ」をクリック



3 マイページログイン画面に進みます。中段にある「マイページを初めてご利用の方はこちら」をクリックしてください。

4 マイページ利用者登録画面に進みます。指示に従い、メールアドレスの登録を行ってください。



5 1～2分後、登録したメールアドレスに確認メール※が届きます。
確認メールに記載のURLをクリックしてください。

※ドメイン指定受信を設定されている方は（@52school.com）を受信できるように事前に設定してください。メールが届かない場合は迷惑メールフォルダ内に振り分けられていないか確認してください。

6 パスワード設定画面に移ります。
パスワードを設定してください。



7 再度マイページTOP画面に戻り、登録したメールアドレス、パスワードを入力してください。



以上でマイページの登録は完了です。
メールアドレス、パスワードは忘れないように注意してください。

2 マイページメニューについて

マイページでは、出願、受験票の発行、合否結果の閲覧が可能です。以下、STEP1~STEP4の手順に従って手続を進めてください。

STEP1 **ガイダンス閲覧・確認**
出願方法や入学試験要項を確認し、事前に作成する書類等を用意します。

STEP2 **基本情報の登録と確認**
住所・氏名・出身高等学校等の基本情報を登録してください。基本情報の登録は出願受付期間外でも可能です。

基本情報の登録完了後、証明写真をアップロードしてください。写真は入学後、学生証等の写真に使用します。アップロードする前にSTEP1 で写真に必要な要件を確認してください。

STEP3 **出願登録**
画面の指示に従って、出願登録を進めてください。出願登録は各入試の出願期間内に行うことができます。出願期間は各入試区分ごとのページから確認してください。内容をよく確認した上で登録を進めてください。

STEP4 **出願確認**
出願確認及びネット出願確認票出力ができます。

オンライン受験票 出願完了済入試区分の受験票を確認、出力できます。

合否結果 合否結果を確認することができます。



受験上の配慮申請

１．受験上の配慮申請

疾病・負傷や身体等の機能障がいのため、受験上の配慮を希望する場合は、以下のとおり申請してください。申請に基づき、本学にて審査の上、疾病・負傷や障がい等の程度に応じた措置を検討します。ただし、受験上の配慮は、すべてのご希望に対応できるとは限りませんので、ご承知おきください。

（１）申請方法

まずはお電話にてご連絡いただいた上で、以下の書類を、入学センター宛に送付してください。

①受験上の配慮申請書

②医師の診断書または身体障害者手帳の写し（該当者のみ）

（２）申請期日

出願する入試区分の出願開始日前日までに、お電話にてご連絡ください。出願開始日前日が、大学休業日（土・日および授業日以外の祝日）の場合は、その翌営業日まで有効とします。期日を過ぎてからの申請については、対応できない場合があります。ただし、出願後の不慮の事故等・疾病のため受験上の配慮を希望する場合は、この限りではありませんので、すみやかに申し出ください。

（３）入学後の修学に関する相談

入学後の学生生活等に関する相談がある場合は、受験上の配慮申請の際にご連絡ください。

※２次手続き及び一括手続完了後、本学より入学後の配慮についてご連絡する場合があります。

（４）その他の注意事項

①申請が入学試験の合否に影響を及ぼすことはありません。

②申請のみでは出願したことにはなりません。

③申請内容の確認のために、面談を行う場合があります。

受験票

１．受験票の取得について

下記ＵＲＬまたはＱＲコードからマイページにログインし、「オンライン受験票」より受験票（ＰＤＦ）を印刷してください。受験票の郵送はいたしません。

※受験票の記載内容を確認し、Ａ４用紙に印刷のうえ、試験当日に必ず持参してください。

※受験票には裏面も含め、一切の書き込みを禁止します。

ＵＲＬ　https://exam-entry.52school.com/ngu/my?locale=ja

≪受験票の発行開始日≫　2026 年 12 月 16 日（水）

受験上の注意

１．試験会場への入退場

（１）入場

①受験票および入学試験要項等で、試験日・試験会場・入試区分・試験時間割等を十分に確認してください。指定された試験会場以外での受験はできません。
②試験会場への自動車等の乗り入れはできませんので、公共交通機関を利用してください。
③本学（名古屋）会場の開場は８：３０です。
④試験開始の３０分前までに試験会場に到着し、試験室に移動してください。受験票を忘れた場合は、曙館１階の受付に申し出てください。
⑤受験に際しての注意事項を説明しますので、試験開始の２０分前までに試験室に入室してください。試験室では、机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して着席してください。
⑥受験者の付添者は試験室に入室できません。

（２）遅刻

①遅刻限度は試験開始後３０分までです。試験時間の延長は行いません。
②公共交通機関の乱れ等で遅刻した場合は、利用した公共交通機関窓口（駅など）で「遅延証明書」をもらい提出してください。
③自動車を利用した場合の交通渋滞による遅刻は認めません。

（３）退場

試験時間中の途中退場は、最終時限も含めて認めません。途中退場をした場合には失格になります。試験期間中に気分が悪くなった場合は、試験監督者に申し出てください。

２．所持品の取り扱い

①受験票：印刷した受験票を持参してください。
②時計：各自持参してください。
③筆記用具等：詳細は下記を参照してください。

使用できるもの	使用できないもの（例）
・受験票 ・HBの黒鉛筆（英文や和歌・格言などが書かれていないもの） ・鉛筆キャップ ・シャープペンシルと替えの芯 ・消しゴム ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類を除く） ・時計 ［辞書や電卓、端末機能があるもの・それらの機能の有無が判断しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く］ ・眼鏡 ・ハンカチ ・ティッシュペーパー（袋から中身だけ取り出したもの） ・目薬	・電卓 ・定規 ・コンパス ・そろばん ・グラフ用紙等の補助具 ・携帯電話 ・スマートフォン ・ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等） ・タブレット端末 ・電子辞書 ・ICレコーダー ・イヤホン ・音楽プレーヤー等の電子機器類 ・翻訳機 ・電動式鉛筆削り ・下敷き ・色ペン、蛍光ペン
監督者の許可を得てから使用するもの	
・座布団 ・ひざ掛け（コートをひざ掛けとして使用する場合も含む）	

※上履きは必要ありません。
※英語の文字や地図、漢字表記がプリントされている紛らわしい衣服は着用しないでください。

３．試験時間中の注意事項

（１）不正行為

受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。以下の行為をすると不正行為となる場合があります。不正行為が認められた場合は、それ以後の受験はできません。また、すでに受験した科目の受験も無効となります（入学検定料の返還はいたしません）。

①カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど） をすること。
②受験者以外の者が、受験者本人になりすまして受験すること。
③解答を教えるなど、他の受験者に利するような行為をすること。
④試験開始や終了の指示など、試験監督者の指示に従わないこと。
⑤その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

（２）不測の事態

①試験日当日に、病気等で通常の試験室での受験に支障がある場合は、別室受験となる場合があります。
②不測の事態（地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等）の発生により、所定の時刻・日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の調整や試験会場の変更、日程の延期等の措置を講ずる場合があります。その場合、本学の責によらない不可抗力による事故等であることが明らかな場合は、それによって生じた受験者の負担費用、その他個人的損害について、本学はその責任を一切負いません。
③試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、リスニングのイヤホンやヘッドホンからの音もれ、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
④その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その旨を受験票に記載し、その詳細を本学のホームページに掲載します。

４．その他の注意事項

①受験のために宿泊を希望される方は、各旅行代理店、インターネットの宿泊ナビサイト等を利用ください。本学では特に斡旋等は行っておりませんので各自でご予約をお願いいたします。
②試験会場の下見について、敷地内は可、建物内は不可とします。
③試験会場周辺に合否確認を代行するといった私設業者がいることがありますが、本学とは関係ありません。その業者とのトラブルにつきましては、本学では一切責任を負いません。

５．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患し、治癒していない場合、他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師から感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

上記の場合は、入学センターまでお問い合わせください。別試験日への受験振替などの対応を行います。詳細は、「本学受験生サイト」にて公開いたします。

上記により試験を欠席し、別試験日への受験振替を希望する場合は、下記の期間中に、お電話で入学センターに申し出ください。期間中にお電話で申し出された方には、その後に所定の手続をとることで、入学検定料を返還いたします。

感染症の罹患等により受験ができない場合の別試験日への受験振替	
受付期限	欠席する試験日当日の９：３０まで ※申し出のない場合は、通常の欠席として取り扱います。入学検定料の返還はできません。
必要書類	診断書（以下の内容が記載されたもの） ①病名：学校保健安全法で出席停止が定められている感染症名 ②加療期間：欠席した試験日が含まれているもの

試験会場

アクセス・案内図はホームページで必ず確認してください。

名古屋学院大学
名古屋キャンパス しろとり

名古屋市熱田区熱田西町1番25号
TEL：052-678-4088（入学センター）

※名古屋市営地下鉄名港線「日比野」駅より徒歩8分
※名古屋市営地下鉄名城線「西高蔵」駅より徒歩8分



合格発表

1 合格発表方法

合格発表は、合格発表日当日10：00よりマイページから照会ができます。

※個人情報保護のため、電話・メール等による合否の問い合わせには一切応じません。

2 マイページからの合否照会

手順		参照URL（QRコード） および 画面（実際の画面とは異なる場合があります。）
①	マイページにアクセスしてログインします。	https://exam-entry.52school.com/ngu/my?locale=ja
②	マイページ下部にある合否結果をクリック	合否結果 受験済みの合否結果をご案内いたします。

※合否照会開始直後はアクセスが多く、つながりにくい状態が予測されます。その場合はしばらく時間をおいてからアクセスしてください。
※合否照会の操作方法や受験した学科、受験番号等のお問合せにはお答えできませんので、「受験票」および「入学試験要項」は合格発表日まで保管してください。
※合否に関する本学への電話等でのお問い合わせには一切応じません。
※**合否照会の「誤操作」、「見間違い」、「照会できない」等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。**
※同日の合格発表日の入試を複数受験された場合（同一日併願など）は、すべての受験番号について照会してください。

個人情報の取り扱い

出願にあたってお知らせいただいた氏名・住所・その他の個人情報は、以下の①～③の事項（付随する事項も含む）を行うために利用します。これら以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。

① 入学試験の実施（出願処理・試験実施等）

②入学手続の案内

本学は、上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取り扱いの基準を満たす業者に委託する場合があります。委託業者に対して、委託業務を遂行するために必要となる範囲内で、お知らせいただいた個人情報の全部または一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対しても、契約により適切な管理を義務付けておりますので、予めご了承ください。その他、入学後における指導上の参考資料の送付や個人を特定しない統計処理に利用することがあります。

入学手続

１．入学手続

入学手続とは、【入学手続納付金の納入】および【入学手続関係書類の提出】を行うことです。**入学手続締切日までに入学手続のない場合は入学の意思がないものとして入学を許可しません。**

【入学手続納付金の納入】の期限は手続締切日当日まで、【入学手続関係書類の提出】の期限は手続締切日必着です。また、手続締切日は、入試区分によって【1次手続+2次手続】と【一括手続】に分かれており、それぞれの手続締切日までに以下の入学手続を行ってください。また、2段階手続（1次手続・2次手続）の入試区分においても一括手続を行うことができますが、手続締切日は、1次手続締切日に準じます。なお、受理した入学金および入学手続関係書類はいかなる理由があっても返還できません。

手続区分	入学手続の内容
１次手続	入学金の納入
２次手続	入学金を除く入学手続納付金の納入+入学手続関係書類の提出

※手続締切日を過ぎた入学手続納付金の納入は認めませんので、取扱日にご注意ください。手続期限最終日にお振込みをされる方は、利用される金融機関に当日扱いとして処理されるかどうかを必ずご確認ください。最終日午後にお振込みをされる場合、金融機関によっては翌日扱いになる可能性があります。

※合否照会の「誤操作」「見間違い」「照会できない」等を理由とした手続締切後の入学手続は認めません。

※合格通知に関わる書類の不着・誤配・確認不足等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。

詳細は、合格者へ送付する「入学手続要項」にてご案内いたします。

２．入学辞退

他大学との併願可能な入試において、２次手続完了後に入学を辞退する場合は、２０２７年３月３１日（水）１６時４５分までに入学センターに申し出ください。入学金を除いた入学手続納付金を返還します。但し、振込手数料は入学辞退者のご負担となります。

詳細は、合格者へ送付する「入学手続要項」にてご案内いたします。

学費等納付金（外国人留学生入試、社会人入試、海外帰国生徒入試）

私費外国人留学生は入学年度の秋学期から「私費外国人留学生授業料減免制度」が適用される場合があり、社会人学生は入学年度から「社会人学生奨学金」が適用されます。詳しくは、名古屋学院大学のホームページを参照してください。

（単位:円）

学部	区分		1年次納付金			2年次以降納付金		
			入学手続（入学手続納付金）	秋学期分	年度合計	春学期分	秋学期分	年度合計
経済学部 現代社会学部 商学部 経営学部 法学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	355,000	355,000	710,000	355,000	355,000	710,000
		施設設備費	160,000	160,000	320,000	160,000	160,000	320,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**773,500**	**515,000**	**1,288,500**	**522,500**	**515,000**	**1,037,500**
外国語学部 国際文化学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	430,000	430,000	860,000	430,000	430,000	860,000
		施設設備費	160,000	160,000	320,000	160,000	160,000	320,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**848,500**	**590,000**	**1,438,500**	**597,500**	**590,000**	**1,187,500**
スポーツ 健康学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	420,000	420,000	840,000	420,000	420,000	840,000
		施設設備費	160,000	160,000	320,000	160,000	160,000	320,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**838,500**	**580,000**	**1,418,500**	**587,500**	**580,000**	**1,167,500**
リハビリテーション学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	445,000	445,000	890,000	445,000	445,000	890,000
		施設設備費	190,000	190,000	380,000	190,000	190,000	380,000
		実験実習料	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**1,043,500**	**785,000**	**1,828,500**	**792,500**	**785,000**	**1,577,500**

※上記は２０２７年度入学者の金額です。
※秋学期分の学費納付期限は入学後の１０月２３日予定です（土日祝の場合は、直前の平日）。
※諸費は、学生自治会、父母会の委託により大学が代理徴収するものです。
※４年次秋学期分のみ、父母会費５，０００円、同窓会費２０，０００円が別途必要になります。

学費等納付金（編入学試験）

（単位：円）

学部	区分		初年度納付金			次年度以降納付金		
			入学手続（入学手続納付金）	秋学期分	年度合計	春学期分	秋学期分	年度合計
経済学部 現代社会学部 商学部 法学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	340,000	340,000	680,000	340,000	340,000	680,000
		施設設備費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**748,500**	**490,000**	**1,238,500**	**497,500**	**490,000**	**987,500**
経営学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	355,000	355,000	710,000	355,000	355,000	710,000
		施設設備費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**763,500**	**505,000**	**1,268,500**	**512,500**	**505,000**	**1,017,500**
外国語学部 国際文化学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	415,000	415,000	830,000	415,000	415,000	830,000
		施設設備費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**823,500**	**565,000**	**1,388,500**	**572,500**	**565,000**	**1,137,500**
スポーツ 健康学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	405,000	405,000	810,000	405,000	405,000	810,000
		施設設備費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**813,500**	**555,000**	**1,368,500**	**562,500**	**555,000**	**1,117,500**
リハビリテーション学部	学費	入学金	250,000		250,000			
		授業料	435,000	435,000	870,000	435,000	435,000	870,000
		施設設備費	185,000	185,000	370,000	185,000	185,000	370,000
		実習実験費	150,000	150,000	300,000	150,000	150,000	300,000
	諸費	学生自治会入会金	1,000		1,000			
		学生自治会費	3,500		3,500	3,500		3,500
		父母会費	4,000		4,000	4,000		4,000
	合計		**1,028,500**	**770,000**	**1,798,500**	**777,500**	**770,000**	**1,547,500**

※上記は２０２７年度入学者の金額です。
※秋学期分の学費納付期限は入学後の１０月２３日予定です（土日祝の場合は、直前の平日）。
※諸費は、学生自治会、父母会の委託により大学が代理徴収するものです。
※４年次秋学期分のみ、父母会費５，０００円、同窓会費２０，０００円が別途必要になります。

奨学金制度

ゆとりある学業と学生生活を支援します。本学独自の奨学金、国の高等教育の修学支援新制度、独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体および、民間育英団体による奨学金制度などがあります。また、学費の一括納付が困難な場合は、入学後の秋学期から「学費分納制度」も利用できます。

ゆとりある学業と学生生活を支援します。本学独自の奨学金、国の高等教育の修学支援新制度、独立行政法人日本学生支援機構、地方公共団体および、民間育英団体による奨学金制度などがあります。また、学費の一括納付が困難な場合は、入学後の秋学期から「学費分納制度」も利用できます。 ※各種奨学金制度は2026年度のものです。

独自の奨学金制度 返還不要の完全給付型

学業成績優秀者奨学金制度
在学生（2年次から4年次）を対象に、前年度の学業成績に基づき選考を行い、学業成績優秀者120名程度（各学年40名程度）に奨学金として、15万円を給付します。
※特別奨学生入試における、奨学生入学者は対象外。

名古屋学院大学奨学金
［年間70名程度採用］
経済的理由により修学困難で、かつ学業・人物ともに良好な方に学業継続を目的とした当該年度の施設設備費・実験実習料※の半額相当分の奨学金を給付し、学業継続を支援します。

給付金額
当該年度の施設設備費・実験実習料※の半額

※リハビリテーション学部のみ

名古屋学院大学緊急援助奨学金
家計急変により修学困難となった方の学業継続を目的として緊急に学費減免の奨学金を給付します。

給付金額
当該学費の半額

入学生緊急奨学金
家計支持者が入学前から遡って1年以内に失職、倒産などのため家計が急変した本学入学予定者が対象です（失業の場合、定年や自己都合による退職は除きます）。

給付金額
入学初年度の年間学費（入学金を除く）の半額

名古屋学院大学災害時緊急奨学金
災害により家計が急変し、経済的に修学困難となった在学生、本学入学者に、緊急に学費を給付し学業継続を援助することを目的としています。

給付金額
年間授業料の半額

学外の奨学金制度

地方公共団体・民間育英団体の奨学金
地方公共団体や民間の企業・団体による奨学金があります。各団体から本学への奨学生募集依頼に基づき紹介します。地方公共団体については各自治体の教育委員会も窓口になっています。

独立行政法人 日本学生支援機構の奨学金（貸与型）
経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学資として奨学金を貸与します。原則、最短修業年限まで毎月貸与し、卒業後に返還の義務があります。第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（有利子、上限3%）の2種類があります。

貸与金額	
第一種の貸与金額	自宅通学＝2万円・3万円・4万円・5万4千円 自宅外通学＝2万円・3万円・4万円・5万円・6万4千円
第二種の貸与金額	2万円～12万円までの1万円単位の金額から選択 ※自宅・自宅外にかかわらず月額を一つ選択。

高等教育の修学支援新制度

「給付型奨学金」および「授業料等減免」

【対象】下記①又は②を満たし、かつ学ぶ意欲のある学生であること（高校や大学での成績だけでなく、レポート等で学ぶ意欲を確認します）

①世帯収入の要件を満たしていること
（住民税非課税世帯およびそれに準ずる世帯）
②多子世帯であること（生計維持者の扶養する子どもの数が3人以上の世帯）

支援額

【住民税非課税世帯】
・給付型奨学金　自宅生：年額約46万円
自宅外生：年額約91万円
・授業料減免　入学金約26万円、授業料年額約70万円を上限に減免
※本学においては、支援区分に応じた減免額を振込にて還付する予定です。

【住民税非課税世帯に準ずる世帯】
・2／3、1／3または、1／4の金額が支給されます。
・多子世帯に該当する場合、授業料減免においては住民税非課税世帯と同額が支給されます。

［多子世帯（上記の収入要件を満たさない）］
・給付型奨学金　0円
・授業料減免　住民税非課税世帯と同額
※家族構成や世帯収入で支援額は異なります。詳細は、文部科学省もしくは日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

名古屋学院大学の奨学金等の詳細はこちらからご確認ください。

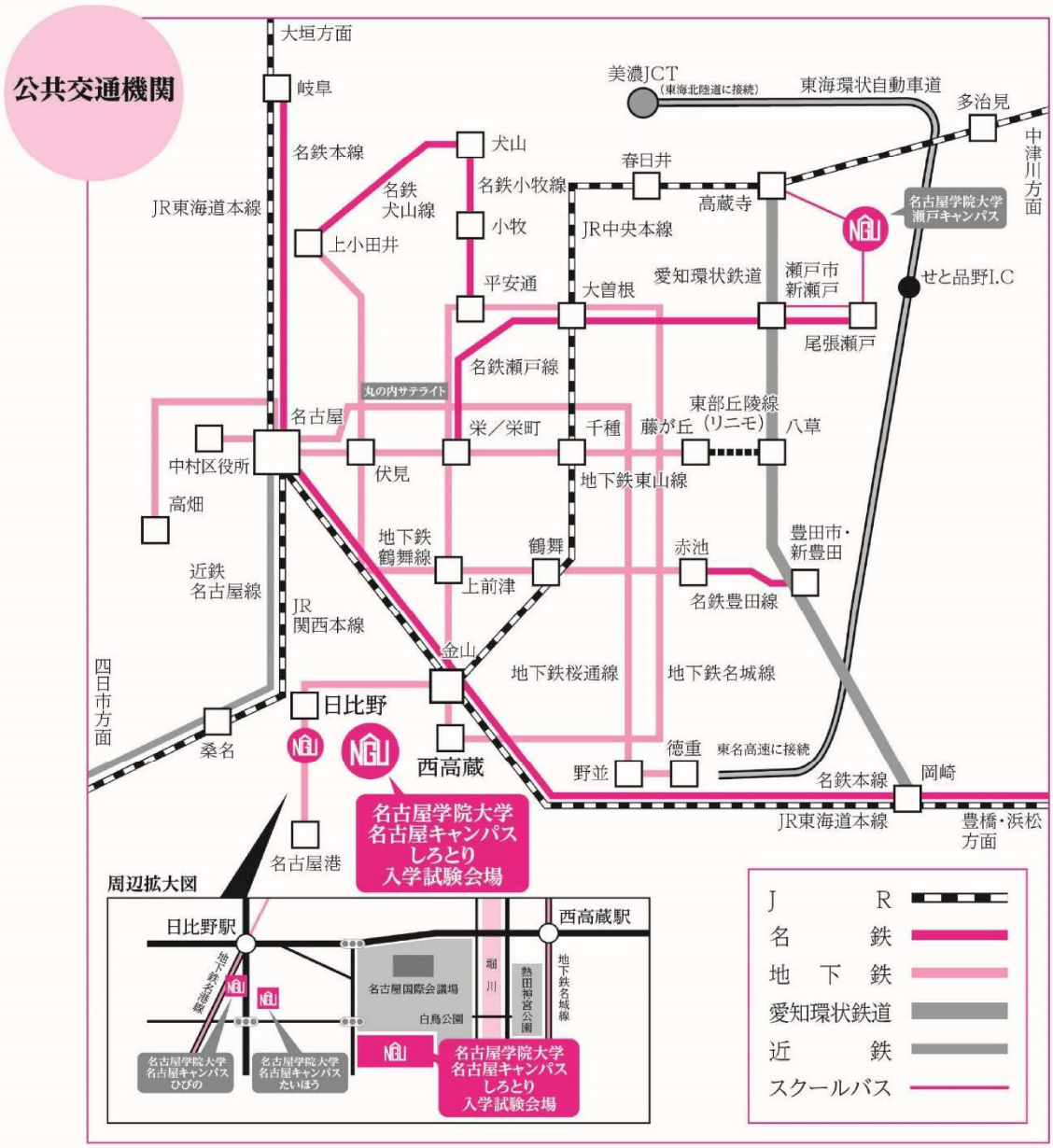
その他の支援

国の教育ローン
日本政策金融公庫が実施する教育のための資金を融資する公的制度。低金利（350万円以内・20年以内に返済）で、入学時や入学後の学費・通学費用などに利用できます。
※詳細は別途お問い合わせください。

優待ローン制度 学費サポートプラン
（株）オリエントコーポレーション・（株）ジャックスと提携し、簡単な手続でご利用できる、優遇金利の学費ローン制度「学費サポートプラン」を導入。ライフプランに合わせて返済方式が選べます。入学年度の秋学期から、この制度をご利用になれます。※詳細は別途お問い合わせください。

※各種奨学金制度は２０２６年度のものです。

本学への交通案内図



入学試験会場へのアクセス

金山総合駅から

名古屋市営地下鉄名港線 日比野駅1番出口より徒歩8分
名古屋市営地下鉄名城線 西高蔵駅2番出口より徒歩8分

※名古屋鉄道尾西線 日比野駅ではありませんのでご注意ください。

入学試験時の会場は、「名古屋キャンパスしろとり」です。

※「名古屋キャンパスひびの」「名古屋キャンパスたいほう」と間違えないよう、注意してください。
※ただし、志願状況により、「名古屋キャンパスたいほう」を使用する場合があります。